

2 ŞUBAT

IN TURKEY ?

Natsumi Aoki

はじめに

アクセスいただきありがとうございます🙏国際文化学科2年の青木夏海です。今月は冬休みを利用して、2週間ほどのヨーロッパ旅行を敢行してきました！トルコではない内容になってしまいますが、この旅行のしやすさがイズミル留学のアピールポイントでもあると思うので、ぜひお楽しみください。



FRANCE (2/1-2/8)

PARIS

凱旋門

お昼過ぎにフランスについたのに、凱旋門到着ごろには日が暮れていました！空港からパリ市内は以外と時間がかかるのです。しかし、凱旋門自体は夜でもライトアップがされていて、ものすごく存在感がありました。「オー・シャンゼリゼ」を口ずら見ながら歩くと、とても気分がよく、いい旅の始まりを感じました。



ルーブル美術館・オルセー美術館

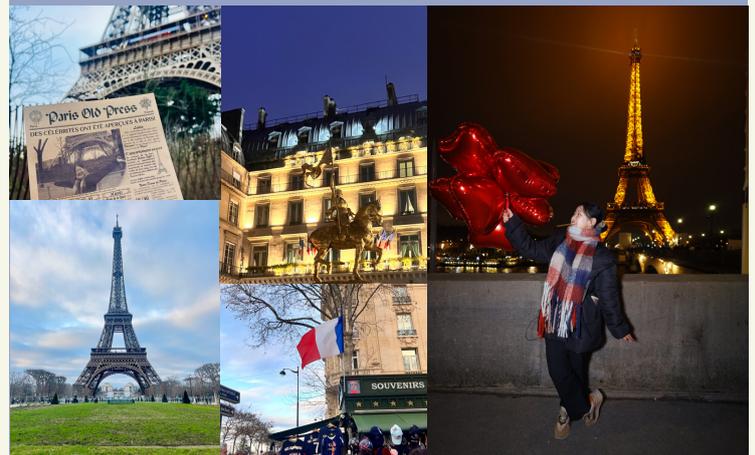
2日目の朝一番から、予約していたルーブル美術館にやってきました。館内は迷子必須なので、インフォメーションセンターにある館内マップを持っていくと便利です。私は絵画に詳しくないので、好きな絵を探しに行くという感覚で楽しみました。高校生の時に眺めていた世界史の資料集そのものが、ここにありました。フェルメールの「天文学者」が大好きです。

4時間ほどで外に出て小休憩をはさんだ後、そのままオルセー美術館を訪れました。5階にある印象派画家のコーナーが、1日を通して最も見ごたえがありました。



エッフェル塔

夕方ごろからパリの象徴にやってきました。電車を降りてすぐの開けた場所に出ると、それは目の前に現れます。塔のふもとの広場や、すぐそばを流れるセーヌ川の対岸あたりが、写真スポットだと思いました。日暮れ後の毎時0分から5分間は、シャンパンフラッシュと言って塔の輝きが一層増すので、とても綺麗です。



ヴェルサイユ宮殿

3日目の午前に予約をしました。実はここはパリではないです。市内から電車で1時間くらいかかります。時間があったので庭を一周お散歩をしたのですが、誰もいないところで美しい池とオブジェを発見しました。

宮殿の中は想像通りの豪華絢爛さであると同時に、ある種の暮らしの窮屈さを感じました。肖像画の女性が、全員もれなくなで肩であることが気になりました。鏡の間の入り口部分は混んでいるので、出口側から写真を撮るといいと思います。



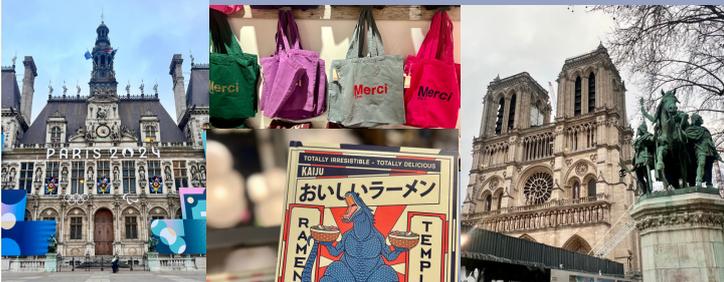
モンサンミッシェル

4日目に、長距離バスで5時間くらいかけていきました。一番気になっていた世界遺産だったので、念願です。唯一無二な異彩を放っていました。ここで一泊したのですが、島内は狭いし交通手段が限られているので絶対に必要はないと思います。遺産の中で一泊というステータスについて慣れてしまいました…。



ノートルダム大聖堂

パリ最終日ということで、のんびりとお土産を探しながらお散歩をしました。火災のあったノートルダム大聖堂はもちろん修復中で、でもそれがかえってレアな光景だったな、とも思います。



LYON

夜行バスでパリから早朝に到着して、その日の夜に出発する、短時間の滞在でした。

サンジャン大聖堂

小高い丘の山頂にある聖堂です。運よくお祈りの時間帯に居合わせて、本物のミサに参加することができました。気持ちが入り込んでいるだけだとは思いますが、浄化されたような、落ち着いた気分になりました。教会の広場からはリヨンの街が一望できます。パリとは違った、自然の美しさを感じ取れる街です。



STRASBOURG-COLMAR

特急に乗ってフランス東部にあるアルザス地方にやってきました。到着駅を寝過ごす国境を越えてルクセンブルクまで行ってしまうのが怖い半分、いつかやらしてみたい気持ち半分。私がフランスで住むなら、この町かもしれません。ディズニー、特に美女と野獣を彷彿とさせるようなカラフルな街並みがとてもキュートです。コルマルにはジブリのハウルの動く城のモデルであろう場所を探しに行きました。道を歩いていると突き当りに、明らかにハウルが踏んだであろう屋根が見えて興奮しました。



-旅行で出会ったおいしいものたち①-



Arrabiata



Prosciutto Galette



Hash & Beni Bacon



Mont Blanc @Angelina



Medium-rare Steak



Mont Saint-Michel Omelet

-旅行で出会ったおいしいものたち②-



Macarons & Canelles



Croissant



GERMANY (2/9-2/12)

COLOGNE

私の夢の一つ、バスで国境越えをしました。パスポートの確認さえされませんでした。隣町に行く感覚で国を移動しちゃうのが、さすがヨーロッパといったところです。ですが、このケルンという町がこの旅の中で最もカオスな記憶となりました。実はこの日が偶然ドイツ三大カーニバルの一つ、「ケルン・カーニバル」の初日でした。そんなこともつゆ知らない私が駅を降りるとあら不思議、自分以外のあらゆる人間がハロウィンのような仮装をしています。行きたかったレストランはパーティー状態、あらゆる観光地が一時営業休止、とにかく困惑することしかできませんでした。ケルン大聖堂を見に来たのにな…。運がいいのか悪いのか、ケルンにもう一度訪れる理由ができました。ホステルに宿泊したので、この感情をルームメイトと語り合いました。韓国人の子がフェイスパックをくれて、とてもうれしかったです。



旅行で出会ったおいしいものたち③



Beer & Frankfurters



Sausage Stew

MUNICH

ウィーン旅行をしていた北川さんと合流して、ミュンヘンで3泊4日過ごしました。観光地がある程度徒歩圏内にまとまっていて、特に細かい予定を立てる必要がなかったことがありがたかったです。中心地にはクラシックバンドがところどころで演奏をしていて、4曲ほど聞き入りました。友達と一緒にいるとどうしてもふざけてしまうので、くだらない思い出のほうが多く残っています。



ノイスヴァンシュタイン城

ここだけは電車で2時間くらい離れた場所にありました。厳かにそびえたつ崖のような山の中腹に、御伽噺さながらのお城があります。城内部のチケットは売り切れていたので外観だけ楽しむことができました。結果論ですが、中を見るよりハイキングをして橋からの全体像を探しに行くほうが、見ごたえがあるのではないかと思います。それぐらい感動したということです。お城までの道中では、何台もの馬車が歩道の脇を通り過ぎていました。建設当時の生活を想像させられるような演出で面白いと思います。大量の糞が落ちていたので、中世ヨーロッパが臭いと言われていた理由を何となく察しました。



ヨーロッパ旅行中、便利だったApp

Tabiori

旅のしおり作成アプリ。
簡単でかわいいし、
お金の計算もしてくれる。



Omio

長距離移動のバスや電車の価格を
比較して表示してくれる。予約ま
でこのアプリひとつ。



Airalo

Wi-Fiの外でインターネットを利用
するためのe-simの購入。ほか
のアプリよりインストールが楽だ
し安い。



Currency

通貨の換算ができる。ユーロから
円に変換すると、物価の高さに
毎度驚かされる。



旅の総括とおわりに

今月はここまでです。旅の記録で終わってしまいました…！3ページですべてを書ききることはできないくらい本当に楽しかったのはもちろん、ヨーロッパに対する印象や偏見が大きく変化した2週間でした。旅の間に晴れは0日だし、アジア人アフリカ人関係なく共生している。車より自転車やスクーター。とにかく物価が高くて1食4000円は当たり前。観光シーズンの夏になると全く状況は異なると思いますが、日本でモトルコでもない、独特な空気を体感することができました。そして何より、自分の軸である人間観？が変わらなかったことは嬉しい部分でした。抽象的な説明だけれど、国民性はあくまで一定の傾向、尺度でしかないと再認識できました。クールなイメージのあるヨーロッパ人はびっくりするくらい優しくかったです。また、歴史的な地区を除く都心部が、機能的な四角いビルの乱立であることは世界共通でした。

こっそりとトラブルもありながら、人生で初めての一人旅を無事に終えちょっと強くなったところで、留学後半期に突入します。時々、自分がイズミルに来る前に打ち立てた目標に対してどれくらい進めているかなと、ふと考えてしまうことがあります。しかし、自分自身の現状を客観視することは難しいので、ただその日にできることを一生懸命できる人間でありたいなと思っています。さて、気持ちを切り替えて新学期の履修登録でもしてきます。